









## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	有馬 朝路
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input checked="" type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	1年
教科等	道徳
テーマ	だれのかな？
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・どの足跡がだれのものか自作教材で当てはめ、IWB を操作し意見を発表しあう。</li> <li>・自分の見た足跡をTPCにかきIWBにうつして全体にみせた。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>写真とコメント</p> <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・実際に動かして当てはめられるため、考えを整理しやすい。</li> <li>・各自書いたものをすぐIWBにうつせる。</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・自作教材 Word</li> <li>・タブレット PC (教師・児童) ・ IWB (電子黒板)</li> </ul>

ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	藤野 直美
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input checked="" type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	1年2組
教科等	国語
テーマ	なかまあつめ
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・パワーポイントで漢字のフラッシュカードをさせた。</li> <li>・とり・魚・昆虫に属する動物の絵をパワーポイントでランダムに提示しその名前を一人ずつ答えさせた。</li> <li>・季節・乗り物・野菜の名前をランダムに並べたものをそれぞれの仲間を書かせた。答えあわせ後ペアになって仲間集めの問題づくりをさせた。</li> </ul>
写真とコメント	<p>写真</p>  <p>ペンタブレットで文字を動かし仲間分けをしている所</p> <p>写真とコメント</p> <p>コメント</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・動物の絵カードが次々に出てくるフラッシュカードは子ども達が興味をもって取り組んでいた。</li> <li>・ドラッグして仲間あつめをする活動では紙に書くという作業がないためスムーズにできた。</li> <li>・仲間あつめの問題づくりは書いたり消したりという作業が簡単なためどの子どもも取組やすかったようである。</li> </ul> <p>しかし、簡単に書けることもあり、いったんペンを置き、話を聞くという時に作業をしてしまうため、きちんと指導する必要があると感じた。</p>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自作教材 PowerPoint Word</li> <li>・ タブレット PC (教師・児童) ・ IWB</li> </ul>

## ICT授業実践報告

学校名	広島市立藤の木小学校
実践者	有馬 朝路
活用類型 ※主な活用類型を一つ選択	<input type="checkbox"/> 課題の提示 <input type="checkbox"/> 動機付け <input checked="" type="checkbox"/> 教師の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 児童の説明 <input checked="" type="checkbox"/> 繰り返しによる定着 <input type="checkbox"/> モデルの提示 <input type="checkbox"/> 児童同士の教え合い <input type="checkbox"/> 失敗例の提示 <input type="checkbox"/> 体験の想起 <input type="checkbox"/> 体験の代行 <input checked="" type="checkbox"/> 比較 <input type="checkbox"/> ふり返り <input type="checkbox"/> 作品等の制作 <input type="checkbox"/> その他( )
学年	1年
教科等	算数
テーマ	おおきなかず
どこで、どのように使ったか	<ul style="list-style-type: none"> <li>・同じ問題について学級全体で話あう場面があった。</li> <li>・63枚のカードの数え方を各自がTPCに書き込み全体に提示しお互いの考えを知る。そしてより良い数え方について全体で考えた。</li> </ul>
写真とコメント	写真    
	コメント <ul style="list-style-type: none"> <li>・お互いの考え方をIWBにうつしてすぐ交流できる。消したり書いたり、動かしたりの児童の操作が簡単</li> </ul>
使用機器・ソフト・コンテンツ等	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 自作教材Word・IWB（電子黒板）</li> <li>・ Edumall チェルの大きな数・タブレットPC（教師・児童）</li> </ul>